

国際自動車整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
実習	エンジン基礎 1	2 年	○	30

教科担当	実務経験
新井 健史	整備専門工場勤務
和田 一希	レーシングチーム整備勤務
・実務経験のある教員等による授業。 ・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。 ・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。	

科目の概要	測定機器取り扱い、エンジン各部の測定。
-------	---------------------

目標・目的	・正しい測定器具の取り扱いを習得する。 ・エンジン各部を測定し良否を判定する。
-------	--

期	時間	授業内容
1 学期	2	測定器概要
	13	ストレートエッジ、シックネスゲージ取扱、測定
	13	ダイヤルゲージ取扱、測定
	13	ノギス取扱、測定
	1	教程末試験

成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として100%出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。